

アンケートのお礼

ゆめの森の草花もつばみをふくらませる季節となつてまいりました。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、2月には学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。遅くなりましたが、結果を報告させていただきます。皆様のご意見を大切にし、今後の仁和教育に生かしてまいりますので、どうぞよろしくお願いし

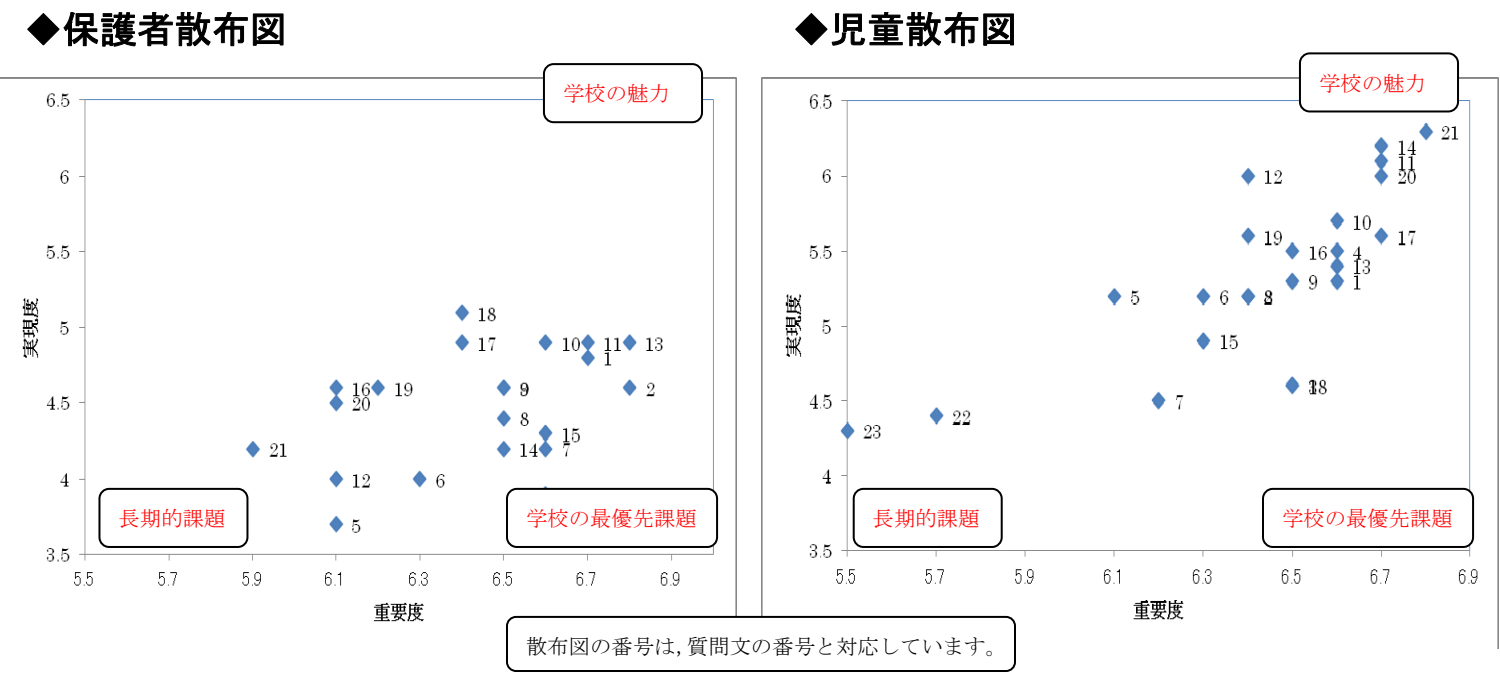
ます。

〈アンケートの見方〉

- 学校評価の観点を4つの分野（確かな学力・豊かな心・健やかな体・学校独自の取組）に分け、児童、保護者、教職員、学校運営協議会理事・企画推進委員を対象として調査しています。多少、表現の仕方に違いはありますが、いずれもほぼ同じ内容の質問をしています。（1・2年生は、質問内容が実現度のみになっています。）尚、保護者アンケートについては、具体的な「評価の視点」を示すことで、基準を明確にし、より客観性を高めるよう取り組みました。
- 「重要度」「実現度」を同時に尋ねる形式をとることで、「重要であるのに実現度が低い」（ニーズ度が高い）などの課題が分かりやすくなります。
- 重要度・実現度の最高値は7、ニーズ度の最高値は49です。重要度6.4以上、実現度4.6未満を網掛けにし、ニーズ度25以上を重点課題と捉えています。

◆保護者集計表一覧				
前期と比べて 「→」 0.1～0.3 の差 「→」 0.4～0.6 の差 「－」 同じ				
	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 子どもが意欲的に取り組める授業であること	6.7↓	4.8↓	21.4
	2 子どもが学習の基礎・基本の力を身につけていること	6.8－	4.6↓	23.1
	3 教師が子どもたち一人一人にわかる授業をするよう心がけていること	6.5－	4.6↓	22.1
	4 自分の思いや考えをわかりやすく書いたり話したりできること	6.6－	3.9↓	27.1
	5 子どもに本を読む習慣があること	6.1↑	3.7↓	26.2
	6 子どもがていねいに家庭学習に取り組んでいること	6.3－	4.0↓	25.2
	7 子どもが途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組むこと	6.6－	4.2↓	25.1
豊かな心	8 子どもがすすんであいさつすること	6.5↓	4.4↓	23.4
	9 学校が子ども一人一人を大切にしたい学校づくりをしていること	6.5↓	4.6－	22.1
	10 きまりや約束事を守る指導を進めること	6.6－	4.9－	20.5
	11 子どもが人に対する思いやりの心をもつこと	6.7－	4.9↑	20.8
	12 家族の中での仕事の役割があり、しっかり守っていること	6.1－	4.0↓	24.4
	13 家族の中で子どもとのふれあいや対話の時間をもつこと	6.8－	4.9↓	21.1
健やかな体	14 子どもが毎日バランスよくしっかり朝食をとること	6.5－	4.2↓	24.7
	15 子どもが早寝・早起きすること	6.6－	4.3↓	24.4
	16 子どもが好き嫌いなく何でも食べること	6.1↓	4.6－	20.7
	17 子どもが健康や体を大切にする指導を進めること	6.4－	4.9－	19.8
学校独自の取組	18 学校がPTAや見守り隊の方々とな力を合わせ、子どもたちの安全を見守っていること	6.4↓	5.1↓	18.6
	19 学校の教育方針や取組が、地域・保護者に伝わっていること	6.2－	4.6↓	21.1
	20 学校が家庭や地域と連携して活動すること	6.1－	4.5－	21.4
	21 学校・PTA・地域の行事が保護者として参加しやすい活動となっていること	5.9－	4.2↓	22.4

◆児童集計表一覧（3～6年）				
前期と比べて 「→」 0.1～0.3 の差 「→」 0.4～0.6 の差 「－」 同じ				
	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 先生の話すことがよく分かること	6.6↑	5.3－	17.8
	2 授業中に先生の言われたことがほとんどできること	6.4↑	5.2↑	17.9
	3 自分の思いや考えを発表しようとするこ	6.5↑	4.6－	22.1
	4 先生や友達の話をしっかり聞くこと	6.6↑	5.5↑	16.5
	5 進んで読書すること	6.1↑	5.2↓	17.1
	6 家の人に自分の思いを伝えること	6.3↑	5.2↑	17.6
	7 毎日、きまった時間、家庭で学習すること	6.2↑	4.5↑	21.7
	8 いろいろなことにめあてをもって努力すること	6.4－	5.2↓	17.9
	9 いろいろなことにねばり強く努力すること	6.5↑	5.3↑	17.6
豊かな心	10 進んであいさつすること	6.6↑	5.7↓	15.2
	11 自分も友達も大切にすること	6.7↑	6.1－	12.7
	12 学校生活を楽しく過ごすこと	6.4↑	6.0↑	12.8
	13 学校・学級の「きまり」や「やくそく」を守ること	6.6↑	5.4－	17.2
	14 友達となかよくすること	6.7↓	6.2↓	12.1
	15 家で、手伝いをするこ	6.3↑	4.9↑	19.5
健やかな体	16 係活動やそうじをまじめにすること	6.5↑	5.5－	16.3
	17 毎日、バランスよくしっかり朝食を食べること	6.7↑	5.6↓	16.1
	18 毎日、早寝・早起きをするこ	6.5↑	4.6↓	22.1
	19 好ききらいなく、給食を食べること	6.4↑	5.6↑	15.4
	20 いつも健康に過ごせるよう、体を大切にすること	6.7↑	6.0－	13.4
	21 安全（交通・防犯）に気をつけること	6.8－	6.3↑	11.6
の学校独自の取組	22 地域のみなさんと交流すること	5.7↓	4.4↓	20.5
	23 地域やPTAの行事に参加すること	5.5↓	4.3↓	20.4



★保護者・教職員・児童のアンケートから

今回は、保護者、児童集計ともに前期の結果と比較してみました。各数値の横に矢印で上がり下がりを表現しています。保護者の結果から見ると重要度については、多少の上がり下がりがあるものの各項目とも前期とあまり変わらないものになっています。しかし、実現度は、下がり幅は少しですが多くの項目でポイントを下げています。これは、日頃から家庭で子どもたちを見ていただき、もう少し（もっと）よくしたい、よくなってほしいと考えられている結果ではないでしょうか。しかし、学力に関する項目も下がっており、学校として日々の授業を初め、取組について見直したいと思います。児童の結果では、重要度の多くが上がっています。各学年が終わりに近づき、さまざまな学習や取組を通してそれぞれの大切さを感じてくれているのではないのでしょうか。

また、実現度のポイントが大きく下がったものを見てみると、「早寝・早起き」の項目が一番大きく下がり（-0.6ポイント）、次に「家庭学習」や「朝食」の項目が下がっていました。これらの項目は、下がり幅だけでなく、実現度のポイント自体も低く保護者の方が課題であると考えていることがわかります。早寝・早起きなどの規則正しい生活は、子どもたちの体の発達に大きな影響を及ぼします。また、朝食をしっかりと摂ることは、その日を元気に過ごすだけでなく、脳に栄養が行き、学習にも集中して臨むことができます。少しでも規則正しい生活ができるように学校でも指導を続けますが、ご家庭でも取り組んでいただきますようお願いします。

保護者も児童も「学校独自の取組」の分野の項目が低いポイントになっています。このことは、前期の結果もそうであり、学校運営協議会の理事会でも話題になりました。P T Aや地域の行事にたくさんの方が参加していただけるよう考えていかなければならないという話になりました。学校としましてもさらに家庭や地域に情報を発信し、P T Aや地域と連携していきたいと考えています。

☆自由記述欄から（一部抜粋）

- ・4月に入学してから、学校生活にも徐々に慣れ始め、毎日の授業や活動、遊びなど、何もかも新鮮でとても楽しく過ごしているようです。
- ・子の入学した学校が仁和校でよかったと思っています。いつもありがとうございます。
- ・毎日、楽しく通学できて、日々、成長していく姿を目にしてとてもよかったと思っています。前へ進む自信にもなります。
- ・いつも大変、お世話になっております。先生やP T Aの皆様ののおかげで安心して、学校へ通わせる事が出来ます。感謝しております。
- ・毎日楽しく登校しています。学年関係なく、思いやりの心をもって仲良く過ごせる学校であればと思います。そうすればどんな事にでも自然にやる気が出てくると思います。

- ・帰宅後の宿題にとっても時間がかかる時があり、もっと集中してやってほしいです。環境作りをし、宿題をさせると寝てしまったりするので環境作りも大変です。
- ・家庭での学習は学校の宿題の時間がとても長く、ていねいというよりダラダラとした感じになっています。あきらめず最後までやりとげていますが、時間をかけすぎていて、それで身に付いたかという、身に付いていない場合が多いように思います。
- ・子どもが毎日すすんで勉強にとりくむための自主勉強ノートの活用の仕方が親としてどうアドバイスしてやればいいのか迷うことがあります。子どもと共に家庭にもノートの使い方の工夫や方法を教えていただけるとありがたいです。

⇒ 教室の学習をする雰囲気の中ではなく、ほっとする空間で集中して家庭学習をすることは難しいかもしれませんが、学習中は家族もテレビをつけないことや整理された机で学習することなど学習する環境をまず整えていただければと思います。毎年、1年生の初めに配布する京都市教育委員会作成「自学自習のすすめ」には、家庭での学習が大切な理由の1つとして毎日、学習することでそれが習慣になり、「計画を立てたり」、「見通しをもって行動したり」することなどの力をつけることにつながると書かれています。この力は自分の時間や行動を自分で決めていく力であり、社会でたくましく生きていくための基礎となる力です。本校でも「仁和版自学自習構想」や「仁和版自学自習のすすめ」を配布し、自学自習に取り組んでいます。さらにノートの使い方を工夫したり学習の幅を広げるために友達の手を見合う機会や保護者の方に見ていただく機会を増やしたりなどの取組を進めていきたいと思っています。

- ・土曜日の算数教室やかきぞめ教室など大人も一緒に楽しめ、子どもたちが興味をもつきっかけになるような行事が増えてよかったです。
- ・勉強・行事をこなすことが大切なのですが、とにかくやるだけではなくて、気持ちの余裕をもって楽しんでほしいです。でも時間がない様に思います。

⇒ 今年度は、土曜日や冬休みに算数教室と書き初め教室を開催し（3年生以上）、保護者の方も参加していただきました。参加者からは、「参加してよかった。」「大人も楽しめた。」などの感想をいただきました。こういった取組の他にも、土曜日の校庭開放もあります。（ふれあい広場）他にも、P T Aや連合会主催でさまざまな行事が催されています。ぜひ、保護者の方も一緒に多数、参加していただきたいと思います。

- ・私自身、学校や先生、P T Aの方々に任せっきりで協力できていないとアンケートを通じて感じました。学校やP T Aの活動にももっと関心をもって参加できるものは参加しようと思いました。
- ・日頃いそがしく、忘れてしまいがちな生活面の事など、こうやってふりかえる事が出来るのはとてもよいです。こうやって反省しつつ、日々の子どもの生活に役立てていきたいと思っています。ありがとうございます。
- ・各項目に挙げられている事柄が重要であるかという欄は必要ですか。重要ではないと思う項目なんて1つもないと思うのですが。

⇒ それぞれのご家庭でお忙しい中、毎回、学校アンケートにご協力いただきありがとうございます。保護者や児童、教職員、学校運営協議会理事・企画推進委員がそれぞれの立場からご意見をいただくことでよりよい学校づくりを行っていきたいと考えています。さらにアンケートの意見にもあるように、日頃の取組や生活を振り返ることで、共に、今後へと生かすことができると思います。また、重要度についてですが、全ての項目が重要であるに違いはないと思いますが、やはり、個々の考えによって軽重があるように見受けられます。重要度と実現度のポイントからそれぞれの取り組み方について考えていければと思います。ご理解の上、今後ともご協力いただきますようお願いします。

☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より

- ・子どもたちが安心して成長していける様、学校や地域の行事にもできるだけ参加して、子どもたちと接しています。多くの保護者の方にも積極的に参加して頂けたらと思います。
- ・子どもが笑顔で学校に登校し、帰ってくる小学校である事に感謝しています。学校・P T A行事にもっと関心をもって参加され、より活発になればよいと思います。
- ・もっと地域・学校・P T Aが連携して子ども中心の仁和学区を作って行ければ。
- ・放課後まなび教室を通して子どもたちを見ていますと、継続力が何事においても足りないように感じます。とくに少し長めの本を読むことや少し多い目の計算になるとまずほとんどの子が手を出そうともしません。また、今のことは出来るのに、それ以前のことになるとうからないといったことも見受けられます。また、事故がないから、とか、学校でのことだからと、子どもの一日にあまり関心を示しておられない保護者の方が目立ちます。一日10分でいいから、また、台所で料理をしながらでいいから話を聞いてあげてほしいと思います。
- ・年度当初に比べ、声かけ時に自分からあいさつしてくれる子どもが増えてうれしく思います。先日の自由参観の時、階段にたまったホコリやごみが少なくなり、そうじの指導がよくなされてきたのかと感じました。
- ・10年以上、登校時、下校時の安全声かけをしているが、ずい分子どもたちが明るくあいさつが出来るようになった。子どもはこうあるべきだというつもりはないが、いつも元気で明るく自分の意見がはっきり言えるようになってほしいと思います。

＊たくさんのご意見をいただきました。今後の仁和教育に生かしていきたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。